

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月24日		記入者		連絡先 2602
部 名	保健福祉部	課 名	保育課	課長名	大村 秀雄
事務事業名	市立田名保育園建替事業				
予算上の事務事業名	施設整備費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 保育環境の整備・充実				平成17年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
○児童福祉法、児童福祉施設最低基準					
○相模原市21世紀総合計画、相模原市児童育成計画、相模原市公立保育所活性化・民間移管計画					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	次世代育成支援行動計画（保育計画）		老朽化（S52年度建設）等に伴う建替えで、受入枠（定員）の拡大による待機児童の解消及び多様化する保育ニーズに対応する特別保育事業の拡充を図るもの		
計画年次	17	年度～	21	年度	
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入		▼		
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
次世代育成支援行動計画（保育計画）に基づき、 ・子どもたちへの良好な保育環境の提供 ・多様化する保育ニーズに対応するため、一時保育や延長保育等より一層の柔軟な保育の実施 ・周辺地域の待機児童の状況や施設の老朽化に対応した、効果的な施設整備を目的に、園舎建替を実施する。 120人→150人			市立田名保育園		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。 平成19年4月開所を目途に、基本・実施計画を進めるとともに、18年度中の園舎建替に向け、基本設計等所要の措置を講じた。 ・新園舎基本・実施計画…平成17年8月～平成18年3月 ・その他、保護者説明会、地元自治会説明会等を開催					
6 関連・類似事業や他市の状況					
相模原保育園建替え事業（定員150人） 当初事業費：334,634千円					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	0	0	9,163	343,918	26,000
一般財源	0	0	9,163	15,926	26,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	327,992	0
人件費の合計	0	0	2,415	2,415	2,415
事業コスト合計	0	0	11,578	346,333	28,415
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	市立田名保育園建替事業			対象名称 と単位	経費比率
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	11,578	346,333	28,415
対象数	0	0	1	1	1
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	11,578,000	346,333,000	28,415,000
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	29.91	0.08

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	設計 (事業予定どおりの進捗:100)	指標式と 指標の説明	平成19年4月開所に向けた適正な事務執行		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	設計 (事業予定どおりの進捗:100)	指標式と 指標の説明	平成19年4月開所に向けた適正な事務執行		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]: 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]: 概ね良好な状況である事業				
	[★★★]: 見直しを行う必要がある事業				
	[★★]: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			○保育計画に基づき建替を推進する。 ○老朽化への対応や保育環境の向上を図るとともに、一時保育室や地域子育て支援室の設置等在宅の子育て支援の拠点としての機能充実を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
○地域施設の視点から、自治会等周辺住民の計画への早期参加の促進 ○保育士、調理師等保育現場との密接な情報交換の実施 ○建設コストの圧縮			○当該保育園以外について、経費の節減と平準化を図った上での計画的建替の検討 ○建替建設の際の地域要望への庁内対応方策の検討		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			